

日本建築家協会優秀建築選 2005 選定作品募集

応募締切り 2005年6月30日

応募された中から200作品を「日本建築家協会優秀建築選2005」として選定し、その中から「日本建築大賞2005」を決定します。また来春出版される「日本建築家協会建築年鑑2005」に収録して顕彰します。

日本建築家協会表彰事業委員会

作品募集要綱

1 目的

本会は、会員の交流と創作活動の向上を目指し、その活動と業績を広く社会に広める為に「日本建築大賞」と「日本建築家協会優秀建築選」を創設する。同時に、JIA新人賞、JIA25年賞、環境建築賞のすべての受賞作品と共に「日本建築家協会建築年鑑2005」に収録しこれを顕彰する。

2 概要

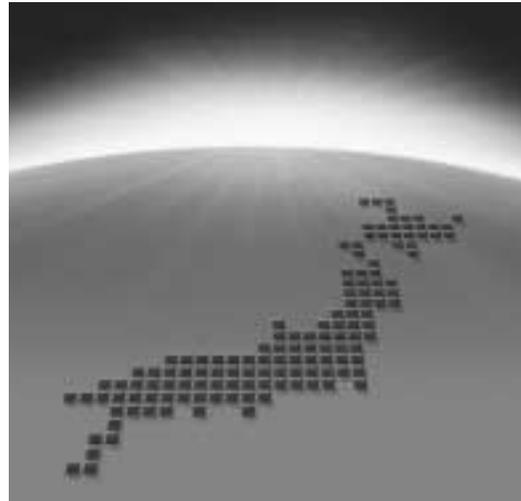
総合的に高い水準を有する作品を広く会員より募集し、建築に関して高度な見識を持つ公正なる審査委員会により「日本建築家協会優秀建築選2005」を選定し、その中から我が国の現代建築を代表するその年の最も優れた作品を選び、「日本建築大賞2005」とする。同時に、JIAがARCASIA建築賞へ推薦する推薦作品を選定する。

3 応募作品の対象

本会員により設計された、2000年1月1日より2004年12月末日（5ヶ年）までに竣工した建築作品であること。（2005年度の特例とし、次回からは過去2ヶ年以内に竣工したものとする。尚、同一作品の応募は1回限りとする）

4 応募資格及び応募の方法

- 応募作品数は制限しない。応募者は本会会員であること、及び応募時に入会申込手続きを終了している者も含む。
- 応募者は、**7** (3) の建物用途による分野を明記し、応募する作品の写真、図面、設計主旨その他応募者が必要と考える内容をA3版4枚以内にまとめ、所定の応募申込書とともにA3版クリアファイルに収め、1部を平成17年6月30日までにJIA本部事務局へ郵送する。
- すべての会員は、他の会員の作品を推薦することができる（推薦状の添付）。ただし応募については作品の著作権を持つ会員自身が行う。
- 「日本建築家協会優秀建築選」の中から「日本建築大賞」の候補作品に選ばれたものは、作品の現地視察の前に、A3版クリアファイルに次の資料を準備する。
 - ・実施設計図面－配置図・平面図・立面図・断面図・主要矩形図



- ・写真5枚以上10枚以内
 - ・建物概要－建物用途・階数・建物の高さ・面積表・構造種別など
 - ・2000字程度の設計要旨
 - ・作品の所在地を示す地図
- 「日本建築大賞」の候補作品に選ばれたものは、現地視察の後に公開審査を行う。その際、上記資料のうち必要と思われるものを10分程度の説明に必要なパワーポイントのデータとして提出する。
 - 海外作品については「日本建築家協会優秀建築選」の候補となるが、「日本建築大賞」の候補から除外する。

5 選考の方法

- JIA本部審査委員会に提出された応募作品を、審査委員会において審査し、「日本建築家協会優秀建築選」200作品以内を選定する。
- 選定された200作品の中から「日本建築大賞」候補作品5～6点を選び現地視察を行う。その結果をもとに公開審査を行い、「日本建築大賞」1点を選び、他の候補作品の中から数点を「日本建築賞」とする。

6 審査委員会の構成

審査委員会は、建築に関して高度な見識を持つ3人の審査委員で構成する。審査委員は、各年に一人ずつ交替をする。

7 選考結果の発表及び表彰

- 「日本建築大賞」及び「日本建築家協会優秀建築選」に選ばれた作品は、JIA新人賞・JIA25年賞・環境建築賞とともに「日本建築家協会建築年鑑」に掲載する。
- 「日本建築家協会優秀建築選」に選ばれた作品は、選考通知と掲載要領を同時に送付する。ついては2005年11月15日までに掲載要領に従って下記の掲載原稿を作成し、本部事務局に提出する。
 - ・設計主旨－ワードのテキスト
 - ・建築概要－作品名・設計者名・所在地・建物基本データ
 - ・図面－CADまたはイラストレーターのデータで提出